

アルコールチェッカー

# i-Checker ドライバーズ・マニュアル

FT-001

共通

FT-001A

## ご使用前の準備

### ■microSD カードのセットのしかた



実施

必ずユーザー ID を登録した microSD カードをセットしてください。

※ 未登録の microSD カードを使用した場合、本体表示画面に「Er 1」と表示され、測定することができません。

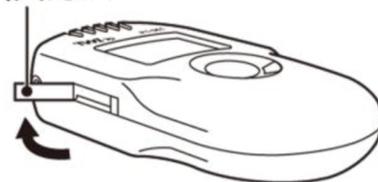


microSD カードを本体にセットせずに測定した場合、測定はできませんが測定データは保存できませんので十分ご注意ください。(ユーザー ID と SD マークも本体に表示されません。)

#### 1 microSD カード挿入口カバーを開ける

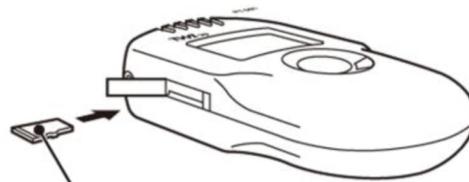
microSD カード挿入口カバーにツメを引っ掛けて、図の矢印の向きに開けます。

microSDカード  
挿入口カバー



#### 2 microSD カードを差し込む

MicroSD カードを挿入口の奥に「カチッ」と音がするまでしっかり差し込みます。

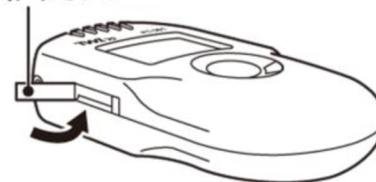


microSDカード

#### 3 microSD カード挿入口カバーを閉める

microSD カード挿入口カバーを元通りに閉めます。

microSDカード  
挿入口カバー



microSD カードの取り出しは、「セットのしかた」と逆の要領でおこなってください。

# 保管のしかた

本製品を保管するときは、必ず付属のソフトケースに収納してください。

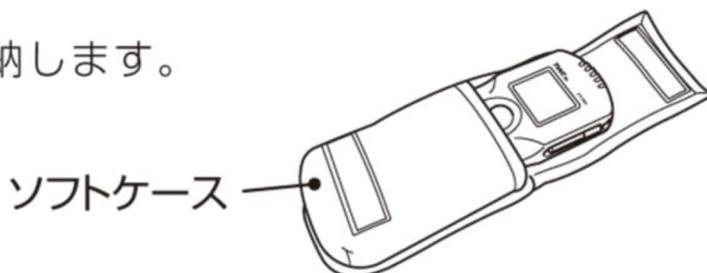
## 1 マウスピースを収納する

マウスピースを本体から抜いて、本体のマウスピース収納部に収納します。



## 2 ソフトケースに収納する

本体をソフトケースに収納します。



次の場所には、保管しないでください。測定結果に影響を与えるおそれがあります。

- 直射日光の強い場所、炎天下の車内、冷暖房器具のそばなど。
- 温度や湿度の変化が激しい場所。
- 化粧品や香水、芳香剤などの強いにおいがある場所。
- ほこりの多い場所。
- 風の強い場所。
- 空気の汚れている場所。

# 日常のお手入れ

本製品は精密計測機器ですので、汚れや強いにおいがある場合は、お手入れをしてください。

※ 汚れや強いにおいが残っている場合は、正確な測定ができないおそれがあります。

本体…乾いた柔らかい布でふいてください。



- 水や洗剤、消毒剤は使用しないでください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- 分解や水洗いは、絶対にしないでください。

マウスピース…水またはお湯で洗い、しっかり乾燥させてください。



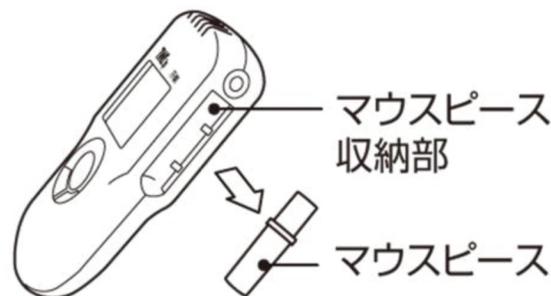
- 熱湯や洗剤、消毒剤は使用しないでください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- 濡れたままでは使用しないでください。

# 測定のしかた

## 準備

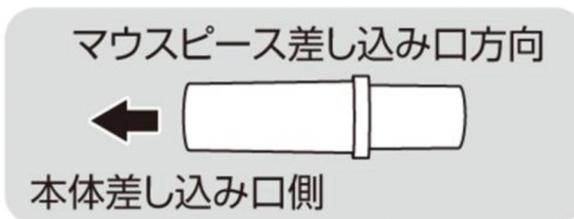
### 1 マウスピースを取り出す

本体のマウスピース収納部からマウスピースを取り出します。



### 2 マウスピースを差し込む

本体のマウスピース差し込み口にマウスピースを差し込みます。



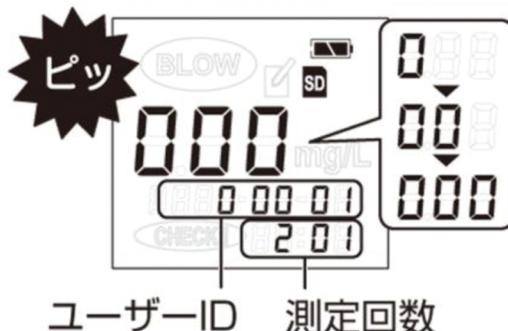
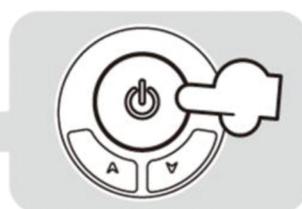
## 測定開始

### 3 ENTER キーを押す

「ピッ」と音が鳴りウォーミングアップが始まり、表示画面に「0」→「00」→「000」と表示されます。

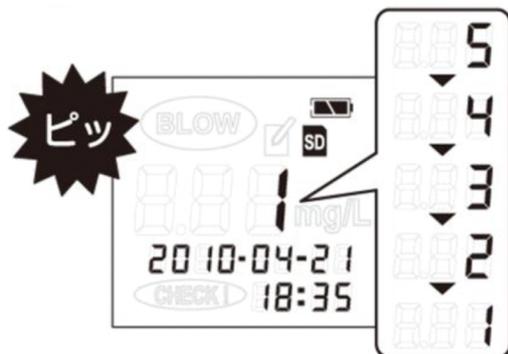
※ 同時にユーザー ID と測定回数が表示されますので、必ず自分のユーザー ID が表示されたことを確認してください。

**POINT** この間しかユーザー ID は表示されませんのでご注意ください。



「ピッ」と音が鳴りカウントダウンが始まります。

※ 通常は「5」から始まりますが、長い間使用していない場合、または前回の測定結果が高い値を示した場合には「20」から始まります。



「ピピッ」と音が鳴り表示画面に「BLOW」が表示され、測定可能状態になります。(5 秒間)



ここまでの途中で測定を中止したい場合、再度 ENTER キーを押すと測定を中止することができます。(測定回数にはカウントされません)

## 4 マウスピースに息を吹き込む

測定可能状態の 5 秒以内にマウスピースをくわえ、息を吹き込みます。

「ピー」音が鳴っている間、一定の強さで息を吹き込みつづけてください。



### MEMO 測定時の正しい持ちかた

測定時に本体を正しく持たないと正確な測定ができません。

○  
グリップ部から指がはみ出さないように握ります。



×  
測定時にガス抜け口をふさいでいると正確な測定ができません。



スリットを塞いでいる

ガス抜け口を塞いでいる

## 5 息を吹き込むのをやめる

「ピピッ」と鳴って音が止まりますので、息を吹き込むのをやめます。

表示画面に測定結果が表示されます。microSD カード書き込みマークが点灯し、約 10 秒経過後に画面の表示が消えますが、この間は絶対に microSD カードを抜かないでください。



以上で測定が終了です。

### ●「Err」が表示され、測定できない場合

「**3 ENTER** キーを押す」の項からやり直してください。

### ●「Er1」が表示され、測定できない場合

測定途中で SD カードの抜き差しをおこなったり、ユーザー ID が登録されていない microSD カードを使用すると「Er1」の表示が出ます。

10 秒後に「Er1」の表示が消えますので、以降は通常通り測定は可能です。

### ●飲酒していないのに測定値にアルコールが検出される場合

10 分程度時間をあけた後、「**3 ENTER** キーを押す」の項からやり直してください。

## ■マウスピースを紛失した場合の測定方法

・本製品は、マウスピースを取り付けて測定するようにできています。しかし万が一、外出先でマウスピースをなくした場合、一時的措置として、直接本体のマウスピース差し込み口に息を吹き込むことも可能です。



お願い

●あくまでも一時的な測定方法ですので、必ずマウスピースを取り付けて測定してください。

マウスピースを取り付けないと正確に測定できない場合があります。